



おおたの教育

今号の主な内容

- 1面 大田区子ども読書活動推進計画 計画(第三次)策定
- 2面 おおたの教育研究発表会開催
- 3面 夏休み子ども対象事業
- 4面 変わる区立図書館

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

たくさん本を読もう!

大田区子ども読書活動推進計画(第三次)を策定



子どもたちは本を読むことで、考えをまとめ言葉で表現する力を育んでいきます。また、物語の中で日常では経験できない様々なことを疑似体験し、相手の考え方や感情を捉える感受性や想像力を育てていきます。幼い頃は、親が子どもに本を読み聞かせることで、子どもは親の愛情を肌で感じ、親子の絆を深めることにつながります。大田区教育委員会では、これらの教育効果を重視し、子どもの読書活動を推進する第三次計画(平成28年度~32年度)を策定しました。

発達段階を意識した読書指導を

計画では、子どもの発達段階に合わせた適切な読書指導を掲げています。文部科学省の「幼稚園教育要領」や「学習指導要領」は、年齢ごとに読書指導の要点を定めています。計画では、これらを踏まえ、年齢や発達段階に合わせた読書指導を行うこととしました。幼児期は、視覚や聴覚などの五感の発達を促す読み聞かせを保育園や幼稚園で実施するほか、保護者への啓発を行います。学齢期には、学習指導要領の学年別指導内容を踏まえながら、本を読む楽しさと読書の習慣づけを推進します。また、区立図書館のレファレンス(資料相談対応)や所蔵資料の拡充などを行い、生涯を通じて自ら本を選び学ぶことのできる読書環境を整えます。

※計画書は、大田区教育委員会ホームページからダウンロードできるほか、区役所2階区政情報コーナー、区立図書館でもご覧になれます。

問合先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

家庭でも読書の習慣づけを

言葉に対する理解は、全ての教科学習の基礎となります。読書は、言葉に対する理解を深めていくことにも大変有効です。ご家庭においても早いうちから子どもに読書の習慣を身に付けさせる指導をお勧めします。2歳くらいまでの子どもには、好きな動物や乗り物などが載っている絵本を選び、繰り返し読み聞かせてあげてください。目を見ながら、からだにふれながら、ゆっくり話しかけていきます。聴覚だけでなく、視覚や触覚を刺激することで五感の発達が促されます。

小学校に入学しても、ときどきお子さんへの読み聞かせをしてあげてください。読めるようになったら、お子さんがおうちの方に読み聞かせをするのも効果的です。親子で一緒にあるいは交代で同じ本を読むのもよいでしょう。このときは、テレビもゲームも全て消しておきます。本を読み終わったら、題名を記録して、冊数がわかるようにしておくことで達成感を感じることができます。1日30分間家族全員で読書をする時間を設けたご家庭もあります。



「読書学習司書」を配置 平成28年度は30校を予定

学校図書館法では、12学級以上の小・中・高等学校に司書教諭を置くこととしています。また、専ら学校図書館の職務に従事する司書の配置を区市町村の努力義務としています。大多数の区立小・中学校では教諭等が学校図書館活動をつかさどるための司書教諭を兼務し、読書活動を行っていましたが、大田区教育委員会では、平成28年度から学校図書館の司書についても配置していくこととしました。一般に学校図書館の司書は、司書教諭を補助し、学校図書館を管理・運営することが主な仕事とされていますが、大田区教育委員会では、司書が学校図書館を活用した教育活動の企画や教員が図書資料を駆使した授業を行う際の補助業務を担うこととし、一歩進んだ学校の読書活動、学習活動の実現を目指します。この趣旨を明らかにするために学校図書館に配置する司書に大田区独自の「読書学習司書」と名付けました。

読書学習司書は、司書教諭のもとで学校の読書教育推進計画の作成、読書相談、選書・購入、資料探し、調べ学習等の指導の補助に携わるほか、学校ボランティアとの連携をさらに推進します。

問合先 学校職員担当 TEL 5744-1424 FAX 5744-1665

大田区教育委員会事務局の庁舎が移転しましたが、学校関係の手続きは区役所で行えます

教育委員会事務局は、平成28年5月30日からJR蒲田駅徒歩5分のニッセイアロマスクエア5階(大田区蒲田5-37-1)に移転しました。しかし、区立小・中学校の入学、指定校変更、就学援助費など区立学校関係の手続きは、これまでどおり区役所6階13番窓口で行うことができます。

問合先 学務課学事係
TEL 5744-1429
FAX 5744-1536

「おおたの教育研究発表会」を開催しました

平成28年2月15日(月)、池上会館にて平成27年度の「おおたの教育研究発表会」を開催しました。本会は大田区教育委員会教育研究推進校2年次校が一堂に会し、2年間の研究成果を発表することを通して、各校の授業改善に関する取組を区内に広く普及・啓発し、授業力の向上を図るとともに、保護者・区民の皆様に、本区の教育について一層のご理解とご支援、ご協力をいただくことを目的としています。

当日は、全体会で指導課長から「おおた教育振興プラン2014の取組」について講話があり、その後5つの分科会に分かれて10校の研究発表校から研究概要や具体的な授業実践についての報告がありました。報告後、各分科会のテーマに基づき研究協議を行いました。発表会には、過去最多の300名を超える教員や保護者・地域の方の参加があり、そのうち3分の1超が保護者・地域の方であったことから、本区の区民の方々の教育に対する関心の高さが伺えます。

☺ 参加した保護者の方々からの感想より

- 「学校で様々な取組が行われていることが分かった。学校の学びでとどめるのではなく、家庭学習が充実するようにしていきたい。」(第1分科会)
- 「思いやりの見られた行動を当たり前のこととして捉えるのではなく、その行動を言葉にして褒めたり、感謝の言葉を伝えたりしていきたい。」(第2分科会)
- 「近くに遊ぶことができる場が少ない。経験できる場が多くあればよいと思う。」(第3分科会)
- 「ICTを活用した実践事例を聞き、とても魅力的だった。どの学校でもICTの環境が整うことを期待したい。」(第4分科会)
- 「地域環境を生かしたり、地域連携を図ったりすることで学びが深まることを感じた。」(第5分科会)

分科会名	学校名	研究主題
【第1分科会】 学力向上	小池小学校	確かな読みの力を育てる指導の工夫 ～伝え合いを通して～
	南蒲小学校	豊かに表現する子どもの育成 ～例文を活用し、書く力を育てる～
【第2分科会】 豊かな心を育む	馬込小学校	自信をはぐくむ あたたかな学校
	安方中学校	学ぶ意欲を高めるキャリア教育のあり方
【第3分科会】 体力向上	入新井第四小学校	運動好き 遊び大好き 入四の子 ～豊かにかかわり合う体育学習を通して～
	千鳥小学校	運動の楽しさや喜びを味わい、主体的に取り組む力を育てる体育学習 ～進んで運動に親しむ子の育成、体力の向上を目指して～
【第4分科会】 教育環境向上	洗足池小学校	外国語に親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成 ～活用・発信の活動を通して～
	北糀谷小学校	進んで伝え合い、かかわりを深める児童の育成 ～言語活動を充実させるためのICT活用を通して～
【第5分科会】 地域力育成	羽田小学校	HANEDA から発信 グローバル社会に生きる子供の育成 ～国際理解教育を通し、生きる力を育む指導の工夫～
	大森第六中学校	E S Dの推進及び授業改善



全体会の様子から(池上会館)



夏のわくわくスクール

夏のわくわくスクールは、夏季休業中に児童・生徒の個性や能力を伸ばすための講座を開設して、学習指導や体験活動の充実を図ることを目的としています。各小中学校が主催し、創意工夫を生かした活動が展開されています。学校によっては、学校支援地域本部の方に折衝をお願いし、地域住民の方を講師として招いたり手伝いをお願いしたりするなど、地域と学校が連携して実施しています。

昨年度、小学校では、ものづくり体験として「リサイクル万華鏡作り」「キーホルダー作り」「絵本のキャラクターしおり作り」、運動・スポーツ体験として「ソフトボール教室」「バスケットボール」「ダブルダッチ」「スポーツチャンバラ」、音楽体験として「いろいろなリコーダーをふいてみよう」「大正琴をひいてみよう」、その他にも「番組制作体験」「救命入門コース」「茶道教室」「けん玉教室」など、児童が興味・関心をもって取り組めるような実践的な体験活動を中心に実施しました。例えば、「救命入門コース」では、消防署員を講師として招き、救命の行い方、心臓圧迫の方法、A E Dの使用方を学習、体験しました。

中学校では、学習指導に関する講座として「数学・理科に関する質問教室」「数学や英語などを苦手とする生徒のための補習教室」、体験教室として「小学6年生の児童を招いての部活動体験」「理科わくわく教室」などを実施しました。

どの講座も、概ね1～2時間で行っています。児童・生徒は、希望する講座に申し込んで参加しますが、人気の講座は受け入れ人数を超えて、抽選となるものもあります。

このような体験を通して、児童・生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばすとともに、課題を解決するための思考力・判断力・表現力を育成していきたいと考えています。各校で実施する「夏のわくわくスクール」には是非ご参加ください。

問合せ先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665


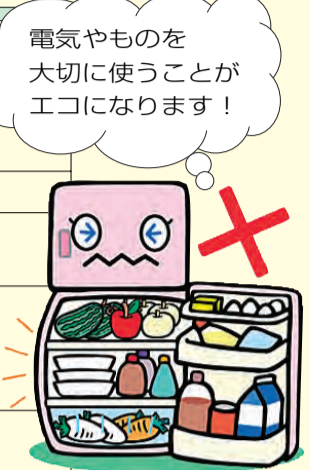
平成28年度教育研究推進校(2年次10校)は下記のとおりです。今年度の「おおたの教育研究発表会」は、平成29年2月14日(火)に実施します。ご期待ください。

学校名	研究主題	発表日
大森第一小学校	自己肯定感をはぐくむ学びの創造 — 共によさを認め、自ら学ぶ意欲を高める児童の育成—	H28.11.4
大森第三小学校	考える力を伸ばすために社会科・生活科の授業をどうつくるか? ～問題解決的な学習をとおして～	H28.10.28
梅田小学校	一人一人が学ぶ楽しさを味わい、運動の質と量を大切にされた体育学習	H28.11.10
入新井第二小学校	どの子にも、わかる・できる喜びが感じられる学校を目指して ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れて～	H29.2.10
田園調布小学校	身体能力の向上 ～「できた!」「伸びた!」「わかった!」を実感させる指導の工夫～	H28.11.11
久原小学校	自ら学び、見通しをもって考える子 ～問題解決による理科・生活科の学習活動を通して～	H28.11.22
萩中小学校	生かそう 確かな表現力 ～算数科の指導を通して～	H28.11.1
矢口西小学校	意欲あふれる学びの場をつくる 主体的に表現する児童の育成 ～文学的文章を中心として～	H28.12.2
石川台中学校	共に学び、表現する力を身につけた生徒の育成 ～ICTの活用を通して～	H28.10.14
蒲田中学校	誰もが無理なく使えるICTの活用 ～いつでも簡単に使えるICT環境が、わかる授業を実現する～	H29.1.17

問合せ先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

夏休みに「地球にやさしい暮らし」について考えてみませんか

ごみ減量やリサイクルの推進、地球温暖化対策に対する意識を深めてもらうことを目的に、区内の小中学生からポスターと標語を募集します。「地球にやさしい暮らし」のために心がけていること、これからはよそうと思っていることを作品にしませんか。

	地球にやさしいまちづくりのポスター募集		エコ標語募集	
募集内容	①ごみの減量に関するポスター ②3R（リデュース、リユース、リサイクル）に関するポスター ③省エネや節電に関するポスター		省エネや地球温暖化に関するエコ標語を募集します。	電気やものを大切に使うことがエコになります！
応募資格	区内在住・在学の小中学生	しげんまもるくん	区内在住・在学の小中学生	
応募規程	作品は画用紙B3版サイズ、使用する画材は自由です。作品の裏面中央に学校名、学年、氏名、ふりがなを明記してください。 ・応募できるのは一人1作品です。 ・応募作品は未発表オリジナル作品に限ります。特定の商品名、キャラクター等をイメージさせる作品は応募できません。 ・著作権は大田区に帰属します。		学校で配付される応募用紙に標語を記入してください。	
応募方法	《区立小中学校に通学している方》9月1日（木）に学校に提出してください。 《その他の学校に通学している方》お手数ですが、下記問合先までご連絡ください。			
問合先	環境計画課 TEL 5744-1625 FAX 5744-1532		環境対策課 TEL 5744-1362 FAX 5744-1532	

夏休み子ども対象事業



郷土博物館の体験学習会

【問合先・会場】
郷土博物館 〒143-0025 南馬込5-11-13
TEL 3777-1070 FAX 3777-1283

No.	開催日時	体験学習会名	内容
①	7月24日（日） a.9:00~12:00 b.13:30~16:30 7月26日（火） c.13:30~16:30	勾玉づくり	青田石を加工して自分だけの勾玉を作ります。 【実験考古学研究会協力】 対象 小学生以上 定員 各30名 費用 300円
②	・7月27日（水） ・8月19日（金） （どちらも）13:00~16:00	麦わら遊び・大森麦わら張り細工	染色した麦わらの張り絵で、世界で一つしかない麦わら張り細工を作ります。 対象 小学3年生以上 定員 各30名 費用 400円
③	7月28日（木） 10:00~16:00	六郷のとんび凧づくり	江戸時代の終わり頃から六郷地区で作られていた「とんび」の形をした凧、を作ります。【六郷とんび凧の会協力】 対象 小学生4年生以上と保護者 定員 15組 費用 1500円
④	7月29日（金） 13:00~16:00	麦わら遊び・ホタルカゴづくり	麦わらで昔の虫かごを作ります。 対象 小学3年生以上 定員 30名 無料
⑤	8月5日（金） 10:00~16:00	大麦の脱穀と麦こがしづくり	昔の農具を使って麦を脱穀し、麦こがしや麦茶を作ります。 対象 小学3年生以上 定員 30名 無料

【持ち物】 ①は手拭き。②④はハサミ。③はハサミ・昼食。⑤はタオル・帽子・昼食・飲み物。

【申込】 7月11日（月）からいずれも電話で受付いたします（先着順）。

【交通手段】 JR「大森」駅の北口改札、山王方面の東急バス4番のりば「荏原町駅入口」行きで「万福寺前」下車徒歩2分。

（郷土博物館）
大麦の脱穀と麦こがしづくり



大田区立教育センター子ども科学教室

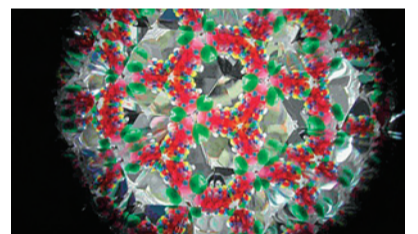
【問合先】 教育センター教育図書室 〒146-0082 大田区池上1-32-8
TEL 5748-1306 FAX 5748-1390

	開催日時	事業名・内容	対象
1	A.8月3日（水） 10:00~12:00 B.8月4日（木） 8:30~16:30	子ども講座「生命の星・地球を学ぶ」・2日間 A.事前学習「生命の星・地球について」 B.現地で「地球博物館見学と地層観察」 （会場：県立生命の星・地球博物館 〒250-0031 小田原市入生田499）※貸し切りバスにて移動	小学5年生～ 中学2年生 定員 20名
2	8月19日（金） 10:00~12:00	子ども講座「暗闇で光るキーホルダー」 暗闇で光るウサギ型キーホルダーを作ります。 光の最新科学技術のわかりやすいお話を通し、 科学の進化を学びます。	小学5年生～ 中学2年生 定員 30名
3	8月26日（金） ①10:00~12:00 ②14:00~16:00	親子講座「七変化万華鏡作り」①② カラフルなビーズやビー玉また液体入り試験管 を使って、ちよっと変わった万華鏡を作ります。	小学3.4年生 とその保護者 定員各回20組

【申込方法】 往復はがきに講座名、氏名、学校名・学年、住所、電話番号、保護者氏名記入のうえ申込。（7月8日消印有効）※費用は無料です
※講座毎にはがきでお申込みください。3の講座は希望回数（①、②）を明記してください。各講座とも定員を超えた場合は抽選になります。
【会場】 大田区池上1-32-8 池上会館3F科学室（講座1のB、見学を除く）



七変化万華鏡づくり
（教育センター）



大森 海苔のふるさと館の体験学習会

【問合先・会場】 大森 海苔のふるさと館 〒143-0005 平和の森公園2-2
TEL 5471-0333 FAX 5471-0347

No.	開催日時	体験学習会名	内容
①	・7月24日（日） ・8月28日（日） （どちらも）9:30~12:30	浜辺の生き物探検隊	ふるさとの浜辺の生き物の採集や観察を通して、海の生き物に親しみます。 対象 小学3年生以上 定員 各20名 費用 100円
②	7月28日（木） 13:00~16:00	自由研究で海苔を調べよう	海苔の話を聞いたり、貴重な記録映画を見て、海苔作りの方法や歴史を学びます。 対象 小学3年生以上 定員 30名
③	7月31日（日）と 8月7日（日）の 2日連続13:30~ 15:30（2日とも）	しかけて観察！ちびっこフジツボ実験	7月31日はフジツボが育つための仕掛け作り、8月7日に仕掛けに付いた小さなフジツボを観察します。 対象 小学3年生以上 定員20名 費用 2日で200円
④	8月2日（火） 13:30~15:30	タペストリーをつくらう	海苔網を編む手法で、タペストリー（壁掛け）を作ります。 対象 小学3年生以上 定員 20名
⑤	8月10日（水） 13:30~15:30	コースターづくり	自然素材のヨシを編んでコースターを作ります。 対象 小学3年生以上 定員 20名
⑥	8月17日（水） 13:00~16:00	ペーパークラフトで海苔とり舟をつくらう	江戸時代から使われていた海苔とり用の「ベカブネ」を本物と同じように紙で作ります。 対象 小学3年生以上 定員 20名
⑦	8月25日（木） a.9:30~11:00 b.13:30~15:00	貝から工作	紙箱に貝殻を張り付けて、自分だけの水族館を作ります。 対象 小学生以下幼児は保護者同伴 定員 各40名

【持ち物など】 ①は帽子・タオル・飲み物・濡れても良い服と靴（かかとのあるもの）
・着替え・筆記用具。
②は筆記用具・ノート。③は帽子・タオル・飲み物。④⑤⑥はハサミ。
⑦はハサミと空の紙箱。

【申込】 7月11日（月）からいずれも電話で受付いたします（先着順）。

【交通手段】 京急「平和島」駅から徒歩15分。
JR「大森」駅東口から「平和島循環」バスで「平和島五丁目」下車徒歩3分。※費用の表記の無い講座は無料です。

変わる区立図書館

ブックトーク、健康セミナーなどのイベントや特設コーナーも

入新井、蒲田駅前、下丸子の3図書館に特設コーナーを開設 7月1日オープン

特設コーナーには、専任の司書資格を持ったスタッフが常駐して、図書資料に関する相談に応じます。

◆入新井図書館 ビジネス支援コーナー

ビジネスに関するコーナーです。大田区中小企業診断士会が図書館で定期的実施している「まちかど経営・創業相談会」と併せて経営や創業を支援します。

入新井図書館 大森北1-10-14Luz大森4階 TEL(3763)3633

◆蒲田駅前図書館 医療介護情報コーナー

医療・介護に関するコーナーです。必要に応じ、区の医療、介護部署を案内したり、医療機関等と連携しながら、医療や介護の知識の普及啓発を図ります。

蒲田駅前図書館 蒲田5-13-26-301 TEL(3736)0131

◆下丸子図書館 子ども・子育て支援コーナー

子育て関連の蔵書を集めました。子育ての知恵や工夫を調べやすくレイアウトし、子育てを支援していきます。

下丸子図書館 下丸子2-18-11 TEL(3759)2454



蒲田駅前図書館では、司書が介護医療関係を中心に図書資料の相談を承っています。

大田区にある16の図書館では、地域の歴史や特色に合わせた蔵書をそろえています。

全ての区立図書館で全分野の図書資料をそろえていますが、館ごとに特に力点を置いて収集する分野を定めています。インターネット予約システムを使えば、他の館の資料をお住まいの近くの館に取り寄せて借りることもできます。全図書館あわせて約147万冊の一般書、43万冊の児童書、9万6千枚のCDなどを自在にご利用いただけます。インターネット予約については、大田区立図書館ホームページを御覧ください。

館名	内容	館名	内容
大田	文学の個人全集、歴史	洗足池	法律、音楽、演劇「勝海舟」関連資料
大森南	韓国語、中国語の本植物・動物	浜竹	スポーツ
大森東	日本画の画集	羽田	自然科学、語学
大森西	商業、交通、通信等	六郷	社会科学・政治
入新井	経済、財政	下丸子	児童書の絶版本手芸・料理
馬込	教育、馬込文士村資料	多摩川	社会学・ボランティア
池上	宗教・哲学	蒲田	技術・工学、郷土資料
久が原	外国の絵本、伝記・地理	蒲田駅前	統計学、医学・薬学

六郷図書館改築へ 竣工は平成30年度

昭和47年に開館し、老朽化した六郷図書館の改築に着手しました。竣工、開館は、平成30年度の予定です。新しい六郷図書館では、誰もが使いやすいユニバーサルデザインを取り入れ、地域の情報拠点として、また子どもから高齢者まで全ての区民の学びの場として整備していきます。蔵書数は、9万冊。エレベーターやオストメイトを備えただけでもトイレを設置するほか、視覚障がい者のための対面朗読室を設けます。また、多目的室を設置して、図書館でのボランティア活動や読書活動の推進に役立ちます。

なお、六郷図書館は平成28年4月から隣接する仮施設〔南六郷3-10-16 TEL(3732)4445〕で運営しています。



問合せ先 大田図書館 TEL 3758-3051 FAX 3758-3625

表彰

●第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 男子50mバタフライ優勝、男子50m自由形準優勝、男子50m平泳ぎ3位
雪谷小学校5年 高尾 彬理



●2016全日本青少年空手道選手権大会 小学1年男子 優勝
雪谷小学校1年 笠間 駿平



教育委員会定例会の主な議題

- 平成28年第3回定例会 平成28年3月28日(月)開催
 - ・大田区教育委員会非常勤職員の報酬の額に関する規則の一部を改正する規則
 - ・大田区教育委員会非常勤職員に関する規則の一部を改正する規則 ほか1件
- 平成28年第4回定例会 平成28年4月27日(水)開催
 - ・大田区教育委員会事務局設置規則の一部を改正する規則
 - ・平成28年度 第一次補正予算要求原案について ほか1件

教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①平成28年7月20日(水) ②平成28年8月24日(水) ③平成28年9月27日(火)
- 時間 ①午後3時から ②③午後2時から
- 場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階教育委員会室
- ※5月30日より教育委員会事務室の移転に伴い、場所が変更になっています。ご注意ください。また、予定が変更になる場合があります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合せ先へご確認ください。

問合せ先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535